

橈骨/尺骨アプローチ脳血管撮影・血管内治療の有効性、安全性の 検討に関する研究

1. 研究の対象

2022年2月～2024年5月に当院で脳血管撮影・血管内治療を受けられた方

2. 研究目的・方法

① 研究の目的・意義

カテーテル手技において前腕（橈骨/尺骨）動脈からのアプローチは従来行われてきた大腿/上腕/頸動脈からのアプローチと比較し、低侵襲かつ患者・医療者の負担の軽減にもつながる。循環器領域では主流となっており、脳血管領域では近年急速に浸透してきているものの、その有効性と安全性の検討は不十分な面も多い。当院では2022年より同アプローチの脳血管内治療を導入しており、有効性、安全性を検討する。

② 研究の方法・期間

2022年2月から2024年5月に当院で脳血管撮影/血管内治療を受けた患者の診療情報を後方視的に収集する。患者背景、病歴、手技内容、治療後経過、合併症などを検討する。従来の大腿/上腕/頸動脈アプローチの症例との比較も行う。

③ 研究対象者の選定方法

電子カルテより当該期間内に脳血管撮影/血管内治療を受けた患者を選定する。研究参加に非同意の意思表示のあった症例および年齢18歳未満の症例は検討対象に含めない。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

患者背景、病歴、手技内容、治療後経過、合併症等を検討する。

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

（研究責任者：(公財)脳血管研究所美原記念病院 脳神経外科 吉田 啓佑

0270-24-3355, 群馬県伊勢崎市太田町 366)